

PAREプログラム 2020年度 受講者募集

PAREは「人口・活動・資源・環境 (PARE)」の負の連環を転換させるフロンティア人材育成プログラムです。国・文化・専門分野が異なる学生と共にアジアの課題に取り組みます！

フィールドワークとディスカッションを通じ、 プロジェクトをデザインする能力をみにつけよう！

テーマ 河川流域におけるPAREの連環：土地、水、食料、エネルギーの持続的利用と管理

2020年度 ショートプログラム修了証プラン 5月募集

大学院共通授業科目：基礎論&サマー(実習・演習Ⅰ)前期、スプリング(実習・演習Ⅱ)後期

基礎論Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ ————— 2020年7月上旬

基礎論Ⅳ ————— 2020年8月下旬

Summer School 2020 — 2020年8月31日(月)～9月11日(金) 場所：北海道大学

Spring School 2021 — 2021年2月中旬～下旬 場所：インドネシア協定校にて開催予定

随時募集 2020年度共同修了証・インターンシップ修了証プラン



PAREプログラム説明会

日時 ①4月17日(金) 18:15～

②4月24日(金) 18:15～

会場 学生交流ステーション 2F 大会議室

※函館キャンパス 講義棟第三講義室 1F (ポリコム中継)

※説明会の開催日時最終確認は、下記のURLよりお願いします。

奨学金
あり

PAREプログラムとは

人口(Populations)・活動(Activities)・資源(Resources)・環境(Environments) に関する様々な問題を解決し、アジアの発展に主導的な役割を果たすことができるフロンティア人材の育成を目指し、北海道大学とインドネシア・タイのパートナー校が協働して実施しているプログラムです。

コンソーシアム大学

【インドネシア】 ボゴール農業大学(IPB)、バンドン工科大学(ITB)、ガジャマダ大学(UGM)

【タイ】 チュラロンコン大学(CU)、カセサート大学(KU)、タマサート大学(TU)、マヒドン大学(MU)

対象者	北海道大学およびPAREコンソーシアム大学の修士課程に在籍する学生 ※スプリングは大学院進学が確定していれば学部4年生も可
使用言語	使用言語:英語(講義、レポート作成、ディスカッション、グループワーク、発表、実習など)

PAREプログラムのカリキュラム

PAREのカリキュラムは修士課程学生を対象に「基礎論」「ショートプログラム(実習・演習)」「発展科目」「専門科目」「インターンシップ」という科目群を設定しています

① PAREショートプログラム修了証取得プラン

基礎論(1単位以上)+ショートプログラム(サマー/スプリング スクール各3単位)

※2020年度サマースクールは北海道、スプリングスクールはインドネシアでの開催予定

※スプリングスクールは奨学金を支給、渡航費一部援助あり

② PARE共同修了証取得プラン

基礎論(2単位以上)+ショートプログラム+発展科目/専門科目/インターンシップ(2単位以上)+最終報告80点以上

※発展科目と専門科目/インターンシップは、PAREコンソーシアム大学に留学し受講

※ASSO奨学金を支給、渡航費全額援助あり

PARE・大学院共通授業科目

PARE基礎論Ⅰ～Ⅳ:各1単位 前期の7月～8月に各5～6講義で構成

PARE実習Ⅰ(2単位)&PARE演習Ⅰ(1単位):サマー 前期履修 8月下旬@北大

PARE実習Ⅱ(2単位)&PARE演習Ⅱ(1単位):スプリング 後期履修 2月中旬～@コンソーシアム大学

実習と演習は1セット2週間程の集中講義で3単位 ※実習か演習の片方だけの履修不可

発展・専門科目/インターンシップ:留学先の大学で受講



2018年@SIIT/TU



2019年@UGM



2020年@CU